

## 授業改善書

|     |       |
|-----|-------|
| 科目名 | 相談援助  |
| 担当者 | 藤江 由美 |

### 授業の概要

保育者が、保育の仕事をする中で出会う様々な問題の解決や改善に向けて、どのように相談を進めていくのかという、「相談」の専門知識と技術について講義をする。「ソーシャルワークの枠組みにおける援助」という観点から理論と技術を概説する。保育現場で起こる事例を豊富に用いて、ワーク、ロールプレイ、小グループ討論といった学習を通して、理論を実際に応用することを体験する。

授業にはパワーポイントを使用し、学生には毎回レジュメを配布する。授業の最後に、授業感想や質問、ワーク用紙などを提出させ、次回の授業でコメントを行ない、質問に答える。

### 授業の問題点

- ① 授業アンケート項目「授業外学習(予習・復習)をしましたか」の評価が3点台であった。
- ② 授業アンケート項目「質問や発言をしましたか」の評価が3点台であった。  
授業アンケートの各項目は概ね4点台である中、上記2項目が低かったため、授業外における学習や、授業中の質疑応答を活性化することが求められる。

### 授業改善の課題・方策

授業外活動(予習・復習)について

- ・ 授業のはじめに、前回の復習を簡単に行なう。
- ・ テキストを予め読んでから、授業を受けるよう指導する。
- ・ 参考資料(専門書、雑誌、テレビ番組など)を紹介し、授業だけではなく興味を広げられるよう指導する。

授業中の質問や発言を促すことについて

- ・ 授業者からの質問を増やす。パワーポイントを用いるときは、学生が聞く側になりがちなので、映像を使う中でも適宜質問を行う。
- ・ 学生からの質問を受ける機会を増やす。

### その他

パワーポイントを使用するときは、教室前部の照明を落とし、映像を見やすくする。